

2026年度 キャプテン杯

【競技規則】

2026年4月26日・5月6日・10日

於 芸南カントリークラブ

競技の条件

1. ゴルフ規則：日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権利を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
3. クラブと球の規格
 - (a) ドライバーは R&A 発行の最新の適合リストに掲載されているクラブを使用しなければならない。
 - (b) 2010年施行の用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使用しなければならない。
 - (c) 使用球は R&A 発行の最新の適合リストに掲載されていなければならない。
4. 悪天候やプレーを中断する際はカートナビで通知する。
5. ホールとホールの間での練習
予選競技においてホールとホールの間では、プレーヤーはいかなる練習ストロークも行ってはならない。
ただし、指定練習パッティンググリーンは練習可、打撃練習場や練習アプローチグリーンはスタート前のみ練習可。
5. 移動：競技者は正規のラウンドをプレー中、乗用カートに乗り運転若しくは操作をすることができる。
6. 予選競技は競技委員会の作成した成績表が掲示された時点をもって終了したものとみなす。
7. 予選の上位16人が2次予選進出。同スコアの場合は①マッチングスコアカード方式②年齢により順位を決定する。
また、予選成績発表までに2次予選進出を辞退する者が出た場合は順位を繰り上げる。

ローカルルール

1. アウト・オブ・バウンスの境界は白杭をもってコースの境界を定める。現にプレーしているホールのOB杭を越えて向こう側に止まった球はOBとする。
2. 異常なグラウンド状態（動かさない障害物を含む）（規則16）～定義：修理地、障害物参照
 - (a) 修理地は青杭を立て、白線で囲まれた区域によって定められる。
ただし青杭を立ててあるバンカーは白線がなくともバンカー全体を修理地とする。
 - (b) 排水溝は動かさない障害物とする。
 - (c) 人工の表面を持つ道路に面した排水溝、枕木はその道路の一部とみなす。
 - (d) 白線で囲まれた区域とその区域につなげられた人工の表面を持つ道路はひとつの異常なコース状態として扱われる。
3. レッドペナルティエリアは赤杭又は赤線で境界を定める。
4. グリーンに近接する動かさない障害物がグリーンから2クラブレングス以内にあり、球から2クラブレングスの範囲内でプレーの線上にかかっている場合はニアレストポイントにドロップすることができる。
5. 7番ホールのRPAはプレー禁止とし、前方ドロップゾーンを使用することができる。
6. 距離計測器の高低差測定を認める。

注意事項

1. 競技の条件またはローカルルールに追加、変更があるときは1Fロビーに掲示する。
 2. プレー進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。
 3. ジェネラルエリアはノータッチプレー。OBはすべて打ち直し。RPAのドロップゾーンは使用可。
 4. 競技当日のスタート前の練習は指定練習場において行い、打撃練習場では備え付けの球を使用し、1人1コイン（30球）を限度とする。
 5. 7番ホールは一次予選164y、二次予選以降は200y
 6. 競技日3日前の正午以降の欠場については理由を問わずキャンセル料（¥2,000）を申し受けます。
- ※ 2次予選からはマッチプレーとなります。
プレーヤー手配によるキャディ付き、またはセルフでのプレーとなります。

競技委員長